



平成24年11月吉日

関係各位

第8回長寿医療研究センター国際シンポジウムのご案内

独立行政法人国立長寿医療研究センターでは、明るく活力ある長寿社会を推進するために、長寿医療分野の研究者並びに有識者を招聘し、「健康と長寿」に関する国際シンポジウムを平成17年より開催しております。

今年の第8回シンポジウムは、“*Dementia and Sarcopenia – Prevention and Therapeutic Approach –*” (認知症とサルコペニア予防と治療)というテーマを取り上げ、より良い長寿医療を構築していくための課題を議論します。

参加申し込み方法

参加申込書を下記URLよりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAX又はメール (kokusai@ncgg.go.jp)にてお申し込みください。

申込期限は、平成24年12月28日(金)です。皆様のご参加をお待ちしています。

概要:

開催日:平成25年2月16日(土)9:30~17:00

会場:あいち健康プラザ 健康宿泊館プラザホール

〒470-2101 愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山1-1 TEL:0562-82-0235

(<http://www.ahv.pref.aichi.jp/>)

主催:独立行政法人国立長寿医療研究センター

共催:公益財団法人長寿科学振興財団

参加費:無料(定員300名)

お問い合わせ・お申し込み:

独立行政法人国立長寿医療研究センター 国際シンポジウム実行委員会事務局 研究医療課

〒474-8511 愛知県大府市森岡町源吾35番地

TEL:0562-46-2311(内線2503) FAX:0562-88-3007

URL:<http://www.ncgg.go.jp> 申込用紙がダウンロードできます。

※本シンポジウムで使用する言語は、英語です。通訳はありませんので、ご了承下さい。

※参加証は発行いたしません。申込用紙を提出された方については、当方から参加できない旨の連絡がない限り、全員参加できます。

第8回長寿医療研究センター国際シンポジウム

認知症とサルコペニア—その予防と治療—

9:30— 開会の辞

国立長寿医療研究センター総長 大島伸一

シンポジウム I

サルコペニアと筋骨格系歩行障害

座長: 東京大学加齢医学専攻老年病学講座 秋下雅弘

名古屋大学大学院医学系研究科発育加齢医学講座 葛谷雅文

9:40-10:30

I-1) サルコペニアと筋骨格系歩行障害の定義と診断基準

スペイン ラモンカハル大学病院老年病部 アルフォンソ・J・クルス-ジェントフト

10:30-11:20

I-2) サルコペニアと虚弱の疫学

国立長寿医療研究センター認知症先進医療開発センター予防開発部 下方浩史

11:20-12:10

I-3) 虚弱高齢者における新たな臨床概念としてのロコモティブシンドローム

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 中村耕三

12:20-13:20

ランチョンセミナー

シンポジウム II

アルツハイマー型認知症における予防と治療の最近の進歩

座長: 国立長寿医療研究センター研究所 鈴木隆雄

杏林大学医学部高齢医学講座 神崎恒一

13:30-14:20

II-1) 臨床試験と認知機能

オーストラリア 西オーストラリア大学高齢医学講座 レオン・フリッカー

14:20-15:10

II-2)アルツハイマー型認知症に対する診断と治療における最近のトピックス

東北大学加齢医学研究所老年医学分野 荒井啓行

15:10-16:00

II-3) 認知機能低下を合併した高齢患者の包括的管理戦略

国立長寿医療研究センターもの忘れ外来部 櫻井孝

16:00-16:50

II-4) 老化フェノタイプの特異性解析

米国 国立老化研究所生物医学センター ルイジ・フェルッチ

閉会挨拶

国立長寿医療研究センター病院 鳥羽研二

※本シンポジウムは、心の自立を阻害するものの代表として認知症、体の自立を阻害するものの代表として運動器や虚弱に関するものを毎回取り上げている。

9:30» Opening Address Shin-ichi Ohshima, President, National Center for Geriatrics and Gerontology (NCGG)

Symposium I

Sarcopenia and Musculoskeletal Ambulation Disorders

Chairman: Masahiro Akishita, Associate Professor, Department of Geriatric Medicine, The University of Tokyo
Masafumi Kuzuya, Professor, Department of Community Healthcare & Geriatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine

9:40»10:30 **Definition and Diagnostic Criteria for Sarcopenia and Musculoskeletal Ambulation Disorders**

Alfonso J. Cruz Jentoft, Head, Geriatric Department, Hospital Universitario Ramón y Cajal, Madrid, Spain

10:30»11:20 **Epidemiology of Sarcopenia and Frailty**

Hiroshi Shimokata, Head, Department for Development of Preventive Medicine, NCGG

11:20»12:10 **Locomotive Syndrome as a New Clinical Entity in Frail Elderly Persons**

Kozo Nakamura, Director, Rehabilitation Service Bureau, National Rehabilitation Center for Persons with Disabilities

12:20»13:20 **Luncheon Seminar**



Dementia and Sarcopenia Prevention and Therapeutic Approach

Saturday, 16th February, 2013 9:30-17:00

Health Accommodation Wing, Plaza Hall, Aichi Health Plaza

<http://www.ahv.pref.aichi.jp>

Symposium II

Recent Advance in Preventive and Therapeutic Approach in Alzheimer's Dementia

Chairman: Takao Suzuki, Director, Research Institute, NCGG
Koichi Kozaki, Professor, Department of Geriatric Medicine, Kyorin University

13:30»14:20 **Clinical Trials and Cognitive Function**

Leon Flicker, Professor of Geriatric Medicine, Western Australian Centre for Health and Ageing, University of Western Australia, Perth Australia

14:20»15:10 **Recent Topics in Diagnostic and Therapeutic Approach in Alzheimer's Dementia**

Hirovuki Arai, Professor, Department of Geriatrics & Gerontology, Division of Brain Science, Institute of Development, Aging and Cancer, Tohoku University

15:10»16:00 **A Strategy for Comprehensive Management of Elderly Patients with Cognitive Decline**

Takashi Sakurai, Head, Department of Memory Clinic, Center for Comprehensive Care and Research on Memory Disorders, NCGG

16:00»16:50 **Characterization of the Aging Phenotype**

Luigi Ferrucci, Scientific Director, National Institute on Aging Biomedical Research Center, Baltimore, USA

17:00» Closing Remarks Kenji Toda, Director of the Hospital, NCGG

お申込み・お問い合わせ先

独立行政法人国立長寿医療研究センター 研究医療課 〒474-8511 愛知県大府市森岡町源吾 35 TEL.0562-46-2311 (内線 2503) FAX.0562-88-3007

<http://www.ncgg.go.jp/> [申込用紙がダウンロードできます]

参加費無料

定員300名

申込締切 平成24年12月28日(金)

主催：独立行政法人国立長寿医療研究センター 共催：公益財団法人長寿科学振興財団

後援：日本老年医学会 日本基礎老化学会 日本老年精神医学会 日本認知症学会 日本整形外科学会 日本運動器科学会 名古屋大学 名古屋市立大学 藤田保健衛生大学 愛知医科大学 愛知学院大学歯学部 愛知県医師会 愛知県歯科医師会 社団法人愛知県薬剤師会 厚生労働省 愛知県 名古屋市 大府市 東浦町 トヨタ自動車株式会社 朝日新聞社 毎日新聞中部本社 読売新聞社 日本経済新聞社名古屋支社 NHK名古屋放送局 東海テレビ放送 東海ラジオ放送 メ〜テレ 中京テレビ放送(株) テレビ愛知株式会社